

平成 19 年度 事業評価表の見方

事業評価表は、左ページでは、当該事業の目的、概要、目標（値）、予算・決算額、実施スケジュールなどを掲載しています。また、右ページでは、事業の中間評価と事後評価を掲載しています。

事業の目標（値）である、「活動指標」は、行政の事業・活動の内容量の数値等を記載しています（例・SOHO 支援セミナーを 回開催。バリアフリー道路を キロ整備）。同様に、「まちづくり指標」は基本計画と同じ考え方で、「成果指標」として事業実施によって目指す結果・成果等の指標です（講演会の参加者が 人で、アンケートによる満足度は %。市民一人当たりの図書貸出し冊数等）。そして、まちづくり指標のうち、主に行政を推進主体とするものは「行政指標」、多様な推進主体の協働によって実現を目指すものは「協働指標」としています。

年度別明細において、「平成 17 年度」、「平成 18 年度」及び「平成 19 年度達成」の欄は、それぞれの年度の実績値を、「平成 19 年度目標」は、評価表の当初計画を策定した 6 月時点の目標を記載しています。

事業の中間評価では、中間評価を行う 9 月時点での当該事業の課題と改善方向を記載しています。また、この時、各事業のコストや成果の向上の程度を点検し、平成 20 年度の方向性を「主管課中間評価」として記載します。ただし、平成 19 年度で終了する事業や平成 19 年度と 20 年度の予算や成果を一概に比較できない場合（例えば、平成 19 年度は設計で、20 年度は工事に着手する事業）などは空欄になっています。また、平成 19 年度で終了する事業は、中間評価を行っていません。

平成 19 年度の事後評価の全体的な傾向等につきましては、白書本編 第 3 章「平成 19 年度事業評価 対象事業の評価結果概要」をご参照ください。

事業NO. 101	事業名	第3次基本計画の第2次改定	(重点管理事業)	企画部								
評価対象事業名	第3次基本計画の第2次改定		部課名	企画部 企画経営室								
基本計画掲載	あり	なし	係名	企画調整係 内線 2150								
計画事業名			歳出科目	目 2 総務費 項 1 総務管理費 目 6 企画費								
関連計画			一般会計	事項 10 第3次基本計画改定関係費								
評価の目的	<p>【目的】 概要 目的は対象に係る、誰も対象に上らない対象にのみ対象となる。経費は基本計画年度に計入</p> <p>基本計画に位置付けられた見直し(改定)の規定に基づき、制度改正や社会経済状況の変化への対応と、厳しい財政状況を踏まえた徹底的な事業を見直し、新たな課題へ積極的に取り組むために第3次基本計画の第2次改定を行う。</p>											
概要	<p>広報紙を活用したアンケート調査等により市民の声を広く把握するとともに、住民協議会・市民協議センター・ネットワーク大規模と連携した懇談会や学識者による講習会等の実施により、広く市民の意向を聴取する機会と市民参加の機会を拡充を推進する。また、調査・検討においては学識者の参加助言、会場増での検討やプロジェクト・チームの設置による職員参加の推進に取り組む。</p>											
始期	19 年度から	19 年度まで	当課事務に従事する定員数	7.0 人 または 時間								
今年度の改善改善ポイント	前年度の評価結果等を踏まえて、重点事業の改善点											
今年度の活動指標	<p>【活動指標】 事業 活動の内容 量の 指標 の 説明</p> <p>市民の要望・意見を把握し、改定計画への反映を図るため、参加機会の拡充を指標とする。基礎編として論点データ集を活用した学習会を始め、段階を辿って市民参加の仕組みとして、基本的方向・骨格案・案業策定の各段階でのまちづくり懇談会の開催、案業策定期限での無作為抽出による市民協議会(まちづくりディスカッション)の開催と課題別懇談会(団体とアソシエーション)の実施を指標として設定する。</p>											
今年度のまちづくり指標	<p>【成果】 成果の指標 の 説明</p> <p>市民参加、学習参加、職員参加への積極的な取り組みにより第3次基本計画の第2次改定計画策定を成果とする。</p>											
他団体の先進的な取り組み事例	成果・参考実績値 (コストを含む)											
年度別明細	H17年度	H18年度	H19年度目標	H19年度達成								
活動指標	まちづくり懇談会実施 (学識者による講習)	まちづくり懇談会実施 (学識者による講習)	まちづくり懇談会実施 (学識者による講習)	まちづくり懇談会実施 (学識者による講習)								
まちづくり指標	市民参加、学習参加、職員参加により第3次基本計画の第2次改定計画を策定	市民参加、学習参加、職員参加により第3次基本計画の第2次改定計画を策定	市民参加、学習参加、職員参加により第3次基本計画の第2次改定計画を策定	市民参加、学習参加、職員参加により第3次基本計画の第2次改定計画を策定								
行政指標												
予算額(千円)		7,282		7,906								
決算額(千円)				3,699								
執行率(%)				46.83								
年間の実施スケジュール	<p>4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月</p> <p>当初計画: 基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施</p>											
結果	<p>【結果】 基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施、基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション(2017)実施</p>											
当初計画変更の内容・理由等	<p>【当初計画変更の内容・理由等】 進捗状況評価で記録した理由以外に評価結果がある場合に記す</p> <p>まちづくりディスカッションについては、実行委員会形式で実施を行うこととし、一般市民による市民委員の参加による事業としたためスケジュールに若干の修正があったものの、計画定全体については当初計画どおりに進捗した。</p>											

事業NO. 101	事業名	第3次基本計画の第2次改定	(重点管理事業)	企画部
(事業の中間評価)				
<p>中間評価時の課題と今年度の改善改善方向</p> <p>引き続き、多層的・多面的な市民参加と、積極的な職員参加の機会を設定しつ、改定作業を進めていく。</p>				
<p>【主管課中間評価】今年度で事業が終了する場合は記入不要</p> <p>コスト面 - 採年度は本年度よりコストが、1 減少する・2 維持・3 増加する(比較できない場合は理由のみ記載) 理由) 平成20年度は広報特集号及び冊子の作成のみとなるのでコストは減少する。</p>				
<p>成果面 - 採年度は本年度より成果が、1 増加・2 維持・3 減少する(比較できない場合は理由のみ記載) 理由) 次年度以降は具体的な政策課題の推進が主となり、行政サービスの向上など具体的な成果が見込まれる。</p>				
<p>中後の委託・協働等(民間・福祉組織・市民による一部実施を含む)の可能性について 1 1 ある・2 ない・3 その他 理由) 及び具体的な内容) 広報特集号及び冊子作成を委託によって行う。</p>				
<p>改善提案に対する事業評価委員会の意見 評価(又は平成19年度の取り組みに対する意見)</p> <p>評価 1 1 妥当である・2 改善の余地あり・3 抜本的な見直し必要 (特記意見)</p>				
<p>改善提案に対する政策委員会の意見 評価(又は平成19年度の取り組みに対する意見)</p> <p>重点的に取り組む課題とする。 今年度の主要な取り組みであるまちづくりディスカッションについては、一般市民の方々にも関心をもってもらうよう、適宜必要なPRを行うこと。</p>				
(事業の事後評価)				
<p>進捗状況評価(当初計画に対して) 1 1 当初計画通り(計画以上の進捗を含む)・2 若干遅れた・3 大きく遅れた</p> <p>成果に対する評価(活動指標 まちづくり指標に対して) 1 1 大(目標の指標等を達成)・2 中・3 小又はなし</p> <p>効率性(事業の効率的実施、経済性(予算のコスト削減等)に対する評価) 2 1 高(特別の成果あり)・2 中・3 低</p>				
<p>【主管課】 総合評価 進捗状況 成果 効率性 経済性 評価を踏まえて及び次年度の実施方針</p> <p>計画改定は概ねスケジュール通りに進捗した。計画改定に当たり、広報特集号に貼付したアンケートはがきによる意見聴取や、骨格案と案業の2段階で(パブリックコメントやまちづくり懇談会を実施する等、市民意見の反映に努めた。また、各種審議会等においても計画改定に関する意見聴取を行う機会を設けたほか、計画改定に向けたまちづくりディスカッションを公募市民を含めた実行委員会形式で開催する等、多層的、多面的な市民参加の機会を設けた。</p> <p>平成20年度は広報特集号及び冊子の作成を行うほか、市が戦略的・重点的に取り組むこととした政策課題の推進を図るとともに、第4次基本計画(仮称)の策定に向けて、市民参加のあり方の調査・研究などに着手する。</p>				
<p>【審査委員会】 進捗状況評価 1 1 成果に対する評価 1 1 効率性・経済性に対する評価 2 2 (特記意見)</p>				